

減災ニュース No.16

当町会の危険度について（その2）

和田三丁目東町会

東京都では、5年ごとに都内の各地域における地震による建物の倒壊及び火災危の険性を測定し、ランキングを公表しております。昨年7月の減災ニュース第1号で第5回の調査結果をご紹介しましたが、本年9月に第7回の調査結果が公表されましたので、概要をご報告いたします。

第7回和田三丁目危険度ランキング

	建物倒壊危険度		火災危険度		総合危険度	
	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位
従来評価	2	1,639	3	733	3	1,134
災害時活動困難度加味	3	798	3	499	3	611



今回調査では、新たに災害時活動困難度（災害時の避難や消火・救助等の活動の困難さを考慮）を加味した危険度（表下段の数値）を指標としてとりあげております。

今回の調査結果をみると、上段の従来評価では、やはり火災危険度が高く 5133 地区中 733 位。また、災害時活動困難度を加味した危険度では建物倒壊危険度、火災危険度ともアップして、総合危険度では従来評価の 1134 位から 611 位と大きく危険度が増しております。当町内では細い道路が多く、災害時には避難や消火・救助活動が非常に困難であるということであり、現在区で進めている狭あい道路拡幅事業（減災ニュース第14号で紹介）の重要性を物語っております。

時系列推移 各回ごとに指標が異なるため、建物倒壊危険度、火災危険度の共通2項目で比較

	第5回		第6回		第7回	
	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位
建物倒壊危険度	2	2,403	2	1,965	2	1,639
火災危険度	3	393	4	360	3	733



第5回から第7回の 10 年間で家の建替えや耐震化が進み、建物倒壊危険度、火災危険度とも改善がみられますが、火災危険度の絶対順位では上位1割強に位置し、まだまだ危険地域と言えます。なお、調査の詳細および全地区別順位などは「東京都都市整備局」のHPでご覧になれます。

街頭消火器8台増設設置のお知らせ

区役所において、細い行止まり道路や木造家屋密集地域を中心に街頭消火器8台を増設設置して頂きました。次回減災マップ更新時に反映致しますが、お近くの方は確認しておいてください。



- ①和田3-4-11
- ②和田3-41-26
- ③和田3-42-13
- ④和田3-42-8
- ⑤和田3-49-11
- ⑥和田3-49-21
- ⑦和田3-58-4
- ⑧和田3-3-6

減災ニュースに関するご要望、お問い合わせ 松尾 03-5932-0083